

TP抗体 (TPLA)

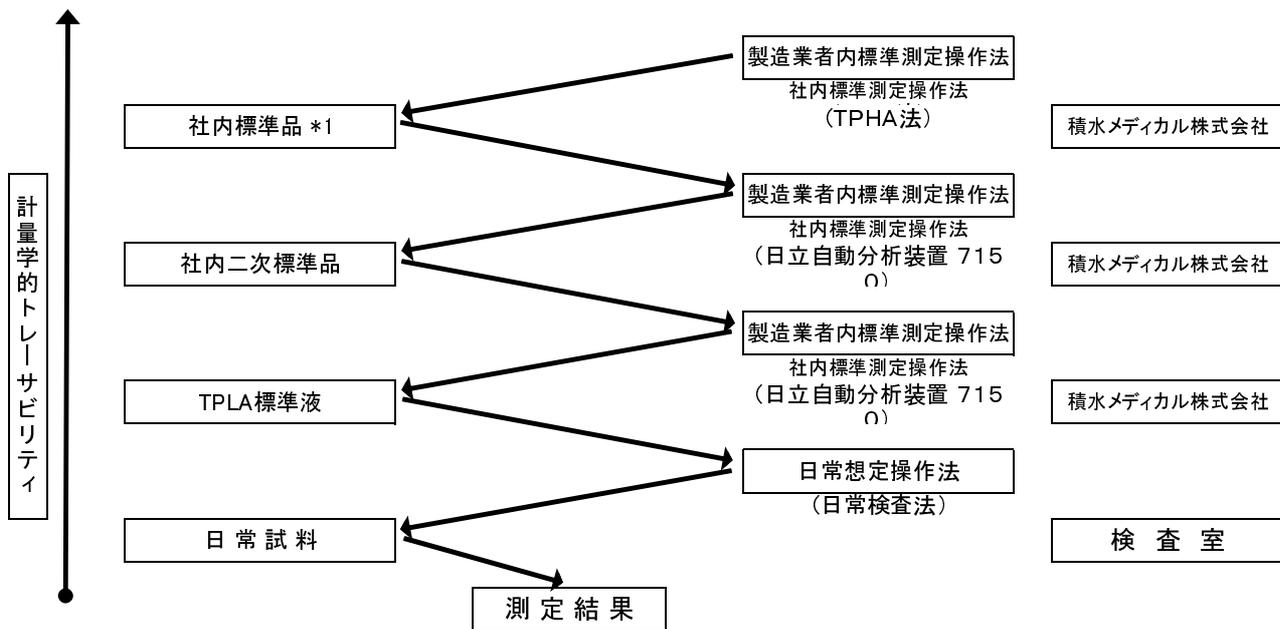
2016年12月作成

材料

校正
値付け

操作法

実施



測定 の トレーサビリティ と 不確かさ

メーカー名	積水メディカル株式会社
項目名	TP抗体 (TPLA)
試薬名	メディエース TPLA
認証番号	20900AMZ00373000
機器名	日立自動分析装置 7150
製造業者製品 校正物質 (製品キャリブレーター)	TPLA標準液
精度管理物質 (製品コントロール)	梅毒陽性コントロール

	標準物質	測定方法	安定性	拡張不確かさ
一次基準測定操作法				
一次校正物質				
二次基準測定操作法				
二次校正物質				
製造業者社内 標準測定操作法		製造業者内標準測定操作法 (TPHA法)		
製造業者社内 標準物質	社内標準品 *1			
製造業者社内 標準測定操作法		社内標準測定操作法 (日立自動分析装置 7150)		
製造業者社内 標準物質	社内二次標準品			
製造業者常用 測定操作法		社内標準測定操作法 (日立自動分析装置 7150)		
製造業者製品 校正物質 (製品キャリブレーター)	TPLA標準液		2~8℃ 有効期限 1年	
精度管理物質 (製品コントロール)	梅毒陽性コントロール		2~8℃ 有効期限 1年	

* : 梅毒の国際標準が設定された当時、TPIによる測定方法が存在していなかったため、現在においてもTPの国際標準は存在しません。

* 1 : 値付けした基準物質は梅毒高値人血清(プール品)を希釈し、TPLA法の1280TITER UNIT=TPHA法での1280倍になるように調製した物を用いました。従って、TPLAでの測定値=TPHA法での測定値になると考えます。